

迷惑電話対策機能付シンプルホン

TEL-2995D

保証書付取扱説明書



D ナンバー・ディスプレイ対応

※NTTへのサービス申し込みが
必要です(有料)

こんな機能があります	2
安全上のご注意	3
ご使用にあたってのお願い	5
各部の名前	6
本体と付属品	7
ご使用の前に	8
電話をかける	11
電話を受ける	11
キャッチボタンの使い方	11
リダイヤルボタンの使い方	12
スピーカーボタンの使い方	12
保留ボタンの使い方	13
トーンボタンの使い方	13
ツータッチダイヤルの使い方	14
発信履歴・着信履歴の使い方	15
迷惑電話対策機能について	16
壁への取り付け	17
お手入れ	18
主な仕様	18
故障かな?と思ったら	19
保証書	裏表紙

このたびは、弊社電話機をお買い上げいただきまして、
まことにありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- この取扱説明書は保証書を兼ねていますので、内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

こんな機能があります

◆プッシュ / ダイヤル切替スイッチ

間違えると電話はかけられません。

電話局との契約が・・・プッシュ回線の時は→プッシュ

・・・ダイヤル回線の時は→10 (PPS)/ 20(PPS)

◆呼出音量切替スイッチ

呼出音は切・小・大の切り替えができます。環境やお好みに合わせて調整できます。

◆着信お知らせランプ

外線着信時に点滅します。

◆ナンバー・ディスプレイ表示機能

(※NTT ナンバー・ディスプレイ契約が必要です。)

◆日付・時刻の表示

◆キャッチボタン (※NTT キャッチホン契約が必要です。)

キャッチホンサービスを受けている場合、キャッチボタンを押せば通話が切れたりせず、ワンタッチで受けられます。

◆スピーカーボタン

受話器を取らずに発信、通話をすることができます。

◆リダイヤルボタン

最後に電話をかけた相手に、ボタン1つで簡単にかけ直すことができます。

◆保留ボタン

通話中にこのボタンを押すと相手に保留メロディが流れます。

◆トーンボタン

ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用する時に使います。

◆ツータッチダイヤル(電話帳)登録

◆発信履歴

◆着信履歴 (※NTT ナンバー・ディスプレイ契約が必要です。)

◆迷惑電話対策機能①：警告音声再生

◆迷惑電話対策機能②：指定電話番号拒否

(※NTT ナンバー・ディスプレイ契約が必要です。)

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

記載した注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに分けて表示しています。

 **警告** — 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** — 傷害を負う可能性が想定される内容および
物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 してはいけない「**禁止**」の内容です。

 必ず実行していただく「**強制**」の内容です。

警告



分解・修理・改造をしない

発火・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店または、弊社修理ご相談センターにご相談ください。



風呂場で使用しない

火災・感電の原因になります。



本機を水で濡らさない

火災・感電の原因になります。



煙が出たり、変な匂いがするときは電話機コードを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店または、弊社修理ご相談センターに修理を依頼してください。



雷が発生した時は、本機や電話機コードに触らない

火災・感電の原因になります。

警告

 機器の内部に水や異物が入った場合は、すぐに使用を中止する そのまま使用すると故障・火災・感電の原因となります。	 電話機コードを本機や重い物の下敷きしない 電話機コードに傷がついて火災・感電の原因になります。
 本機を落したり、損傷した場合は、すぐに使用を中止する 故障・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店または、弊社修理ご相談センターにご相談ください。	 開口部にピンや針金などの金属を入れない 火災・感電の原因になります。 金属物が入ったりした場合、すぐ電話機コードを抜いて販売店または、弊社修理ご相談センターへご相談ください。
 ホームテレホン、ビジネスホンなどに接続しない 発熱・発煙・故障の原因になります。	 受話器を無理に引っ張らない 落下により、けがの原因になります。

注意

 壁掛け使用時は落下に注意する 電話機の重みで落下しないように、ネジをしっかりと取り付けてください。	 落したり、強い衝撃を与えない 故障の原因になります。
 次のような場所に設置しない ● 屋外や風呂場など、水がかかるおそれのある場所、湿気の多い場所 ● 直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所 ● 極端に暑い場所(35℃以上)や寒い場所(5℃以下) ● 火や、暖房機の近くなどの高温になる場所 ● 温度変化の激しい場所 ● ホコリの多い場所 ● 調理場など油煙や湯気の当たる場所 ● ぐらつく台の上や傾いた場所など、不安定な場所 本機の破損・火災・感電の原因となります。	 電話機コードのプラグに、洗剤など液体をかけたり、濡らしたりしない 火災の原因になります。
	 水滴がついたら乾いた布で拭き取る 感電の原因となります。
	 移動させるときは、コード類をすべて外す コードに傷が付く、感電や故障の原因になります。
	 子供だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない 感電・けがのおそれがあります。

ご使用にあたってのお願い

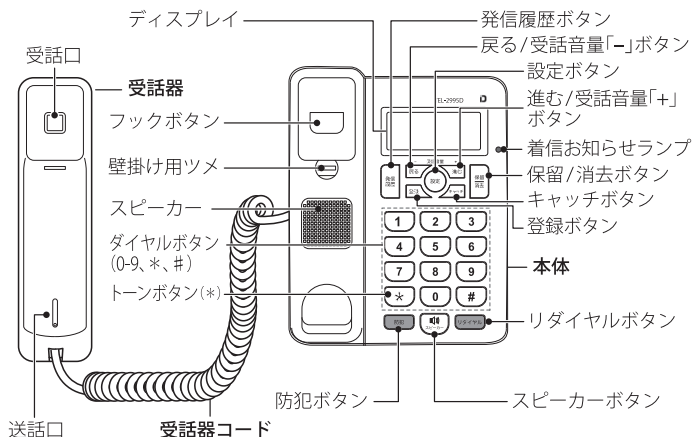
- ダイヤル回線種別を正しく設定してお使いください。正しく設定されていないと電話の発信、着信が正常に行えません。

- 本製品のご使用開始にあたって電話回線を新設する場合には、NTTへの届け出(局番無しの116番(無料))、または各電話会社へのご契約が必要です。
- 本製品をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡いただいた日をもって、「機器使用料※」は不要となります。

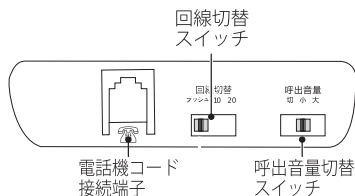
- 「機器使用料」とは？
NTTの電話機などレンタルでご利用になっている場合の料金です。

- テレビ・ラジオ・携帯電話機などの受信機のそばに置かないでください。
雑音が入ったり、通話が途切れたりすることがあります。
- 本製品は法人回線の環境(PBX)、ISDN回線、分配器を使用された回線ではご使用になれません。
- 本製品を譲渡・廃棄するときなど、初期化するには、受話器を本体に載せたまま下記リセットコードを入力して、記録情報や設定内容を消去し、お買い上げ時の状態に戻します。
リセットコード：*33766464*（最後の*マークは3秒以上長押し）
- 本製品の故障、誤作動などの外的な要因で電話が使えなかったことによる付随的損害については、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご承知おきください。
- この製品は日本国内向けに製造されたものです。海外では、ご使用になれません。
For Japanese standards only. This set cannot be used outside of Japan.
- 発信履歴について
本製品には、電話の発着信によって発着信履歴などの電話番号が記録されます。これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。
- 本製品の修理を依頼するとき
本製品に登録したデータは、消去される場合があるため、修理依頼の前に必要に応じてメモして保管してください。

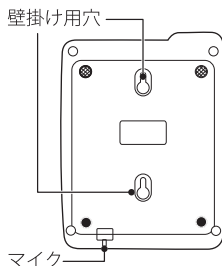
各部の名前



《本体 上部側面》



《本体 底面》



《液晶画面の説明》



- ID** ナンバー・ディスプレイ機能ON
-  受話器持ち上げ状態(オフフック)
-  スピーカー機能ON
- 防犯** 警告音声再生中
- 指定拒否** 指定電話番号拒否機能に登録している電話からの着信中
- 非通知** 電話番号を通知していない電話からの着信中
- 圏外** 海外やインターネット電話など番号を通知できない電話からの着信中
- 公衆電話** 公衆電話からの着信中
- 着信** 着信履歴30件までの表示
- 発信** 発信履歴10件までの表示

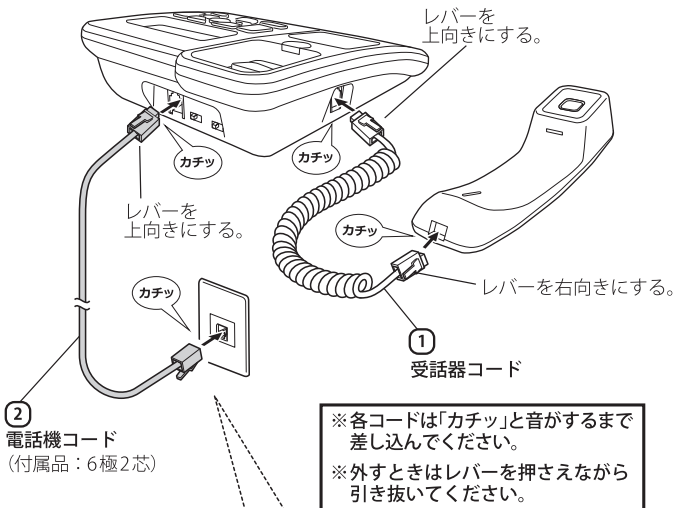
本体と付属品

- ☐ 本体 ☐ 受話器 ☐ 受話器コード ☐ 電話機コード
- ☐ 保証書付取扱説明書

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店または弊社お客様相談室へお申し付けください。

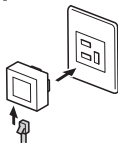
ご使用の前に（本機の接続・設定）

- ① 受話器コードを接続し、受話器を本体の上に正しく置く。
- ② 電話機コードを接続する。



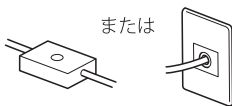
・3ピンプラグ式のとき

3ピンプラグ式からモジュラー式への変換アダプター（市販品）が必要です。



・直接配線（ローゼット）方式のとき

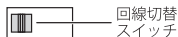
モジュラー式への工事が必要です。
※有資格者の工事が必要です。



3 電話の回線種別を切り替える。

受話器を本体の上に正しく置いた状態で切り替えてください。
電話がかからないときは、「プッシュ」→「10」→「20」の順に設定を変えて試してください。

回線切替
プッシュ 10 20

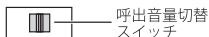


- どちらの設定でもかからないときは、ご契約している電話会社へご相談ください。
- プッシュ回線：プッシュ、ダイヤル回線：10 (PPS) / 20 (PPS)

4 呼出音量を調整する。

呼出音量は切・小・大を選ぶことができます。

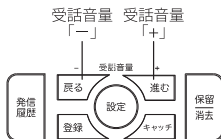
呼出音量
切 小 大



- 呼出音量を「切」に設定すると、着信しても呼出音が鳴りません。
(着信お知らせランプは点灯します)

5 受話音量を調整する。

受話器を持ち上げ(オフフック)、受話音量「+」、または「-」を押して、音量を「HI」または「LO」に調整します。
受話器を戻すと音量は初期値に戻ります。



- HI/LOの2段階に切り替え可能です。初期設定LO(通常レベル)
- HI：音量大、LO：音量小
- スピーカーモード時の受話音量は調整できません。
- 切り替え後HI/LOの表示は液晶画面におよそ3秒表示されます。

⑥ ナンバー・ディスプレイ表示機能を切り替える

ナンバー・ディスプレイとは、電話がかかってきた際に相手の電話番号を表示するサービスです。このサービスを利用するためには NTT とのご契約が必要です。(有料)

- NTT以外の電話会社をご利用の場合は、ナンバー・ディスプレイ相当のサービスの有無をご確認のうえ、各電話会社とご契約ください。(有料)

ナンバー・ディスプレイ表示機能の ON/OFF

受話器を本体においたまま、「#」ボタンを約 2 秒押し続けると、ON/OFF が切り替わります。

(初期設定は ON で、液晶画面に「D」マークが表示されます)

※ナンバー・ディスプレイサービスをご契約していて、ナンバー・ディスプレイ表示機能を OFF にした場合、呼出音が 3 ～ 5 コール程通常の呼出音より早いサイクルの呼出音が鳴ります。通常の呼出音に戻ったら受話器を取って通話してください。

⑦ 日付と時刻の設定を行う。

- ①受話器は本体に載せたままにします。

液晶表示：2019 01-01 00-00

- ②「設定」ボタンを押す。

液晶表示：点滅状態

- ③西暦表示 下2桁+月日4桁+時刻24時間表記の順で登録します。

例：2022 年 3 月 3 日 16 時 13 分の場合

→2203031613 のように入力して完了します。

- 間違った場合は「保留/消去」ボタンを押して削除できます。
- およそ 10 秒間操作がない場合、入力画面が終了します。
- 発信/着信履歴には日付と時刻は表示されません。
- 時計精度：月差約 ±60 秒。

電話をかける

- ① 受話器を取る。
- ② 「ツー」という発信音が聞こえたら、電話番号を押す。
- ③ 相手と話す。
- ④ 通話が終わったら受話器を戻す。

待受時の液晶画面例



● 着信履歴・発信履歴から電話をかける(15ページ)

電話を受ける

- ① 呼出音が鳴ったら、受話器を取る。
- ② 最初に警告音声再生されます。
- ③ 相手と話す。
- ④ 通話が終わったら受話器を戻す。

通話中の液晶画面例



※ナンバー・ディスプレイサービス
契約時

キャッチボタンの使い方

キャッチホンとは、契約者が通話中にキャッチホンの信号が聞こえて、キャッチボタンを押すだけで他の人からの電話に切り替えることができます。

- ① 通話中にキャッチホンの信号、「プ、プ」音が聞こえたら「キャッチ」を押す。
- ② 新しくかかってきた人と話す。
- ③ 一人目との通話に戻るには、もう一度「キャッチ」を押す。

- NTT以外の電話会社をご利用の場合は、キャッチホン相当のサービスの有無をご確認のうえ、各電話会社とご契約ください。(有料)
- キャッチホンサービスを受けていない場合や、キャッチホンの信号が入ってこないときに「キャッチ」を押すと、通話は切れてしまいます。

リダイヤルボタンの使い方

最後に電話をかけた相手に、簡単にかけ直すことができます。

- ① 受話器を取る。
- ② 「ツー」という発信音が聞こえたら、「リダイヤル」を押す。
- ③ 相手と話す。
- ④ 通話が終わったら受話器を戻す。

- 最後にダイヤルした番号に発信します。
- ダイヤルボタンで電話をかけた場合のみご利用になれます。
- 通話中にダイヤルボタンを押すと、リダイヤルできなくなることがあります。
- 受話器を置いたまま「リダイヤル」を押すだけで、最後にダイヤルした番号にスピーカー発信します。

スピーカーボタンの使い方

受話器を置いたまま相手と話すことができます。

- ① 「スピーカー」を押す。
- ② 電話をかける。
- ③ 相手と話す。(マイクから 30cm 以内で通話してください)
- ④ 通話が終わったら、もう一度「スピーカー」を押す。

- スピーカーで通話中に受話器を取ると、受話器での通話に切り替えることができます。
- 受話器で通話中に「スピーカー」を押して受話器を戻すと、スピーカー通話に切り替わります。
- スピーカー通話中にスピーカーボタンを押すと通話は切れてしまいます。

保留ボタンの使い方

通話中、相手に待ってもらう間に保留メロディを流すことができます。
保留メロディは「エリーゼのために」です。

- ① 通話中に「保留」を押す。(液晶表示：HOLD)
(保留メロディが相手に流れます。)
- ② 通話に戻るには、もう一度「保留」を押す。
- ③ 相手と話す。

- 保留中に受話器を戻した場合、受話器を取ると保留が解除されます。

トーンボタンの使い方

ダイヤル回線でご契約の場合も、各種プッシュホンサービスを利用することができます。

- ① 各種サービスに電話をかける。
- ② 電話がつながり、案内サービスが流れたら「*」(トーンボタン)を押す。
- ③ アナウンスにしたがって操作する。

- 「*」(トーンボタン)を使ってもサービスが利用できないときは、サービス提供先にお問い合わせください。
- 「*」(トーンボタン)を押したあと、続けて数字ボタンを押す際は、約3秒の誤操作防止の為に時間差があります。

ツータッチダイヤルの使い方

■ ツータッチダイヤル（電話帳）に登録（最大 10 件）

- ① 受話器を本体に載せたままにします。
- ② 「登録」ボタンを押す。（液晶表示：INPUT CODE）
- ③ 登録したい電話番号を押します。（最大 32 桁）
- ④ もう一度「登録」ボタンを押します。（液晶表示：PRESS 0-9）
- ⑤ 登録したい 0～9 のダイヤルボタンを押します。（最大 10 件）

※既に登録済みのダイヤルボタンを押した場合は上書きされます。

■ ツータッチダイヤル（電話帳）に登録した電話番号の削除

- ① 受話器を本体に載せたままにします。
- ② 削除したい 0～9 のダイヤルボタンを約 2 秒押し続けます。
- ③ 液晶画面に登録している番号が表示されます。
- ④ 「保留 / 消去」ボタンを 2 回押すことで削除が完了します。

※削除後に本機のメモリーレジスタアドレス(数字+アルファベット)が表示されますが、仕様です。

■ ツータッチダイヤル（電話帳）に登録した電話番号へ電話をかける

- ① 受話器を本体に載せたままにします。
- ② 電話をかけたい 0～9 のダイヤルボタンを約 2 秒押し続けます。
- ③ 液晶画面に登録している番号が表示されます。
- ④ 「リダイヤル」ボタンを押すとその電話番号へ電話をかけることができます。

発信履歴・着信履歴の使い方

■ 発信履歴の確認、登録、削除および確認した番号へ電話をかける

① 「発信履歴」ボタンを押すと液晶画面に最も新しい発信履歴が表示されます。

② さらに「発信履歴」ボタンを押すと新しいものから古いものへ切り替わって表示されます。

※最大 10 件（ただし、桁数が少ない番号を登録時、10 件以上登録されることがございますが、仕様であり問題ございません。発信履歴は古い記録は消去され上書きされます。）

③ 確認した番号が表示されている間、以下の操作ができます。（※何も操作をしないと約 15 秒で表示が消えます。）

● 電話帳に登録する

「登録」ボタンを押します（液晶表示：PRESS 0-9）
登録したい 0～9 のダイヤルボタンを押します。

● 発信履歴から消去する

「消去」ボタンを 2 回押すことで削除が完了します。
「消去」ボタンを 2 秒間長押しするとすべての履歴が削除されます。

● 発信履歴から電話をかける

「リダイヤル」ボタンを押すことで、発信履歴から電話をかけることができます。

■ 着信履歴の確認、登録、削除および確認した番号へ電話をかける

① 「－(戻る)」or「＋(進む)」ボタンを押して着信履歴を順方向または逆方向に確認できます。

〔最大 30 件※指定電話番号拒否機能と共有し、最大での記録件数となります。また、桁数が少ない番号を登録時、30 件以上登録されることがございますが、仕様であり問題ございません。着信履歴は古い記録は消去され上書きされます。〕

② 確認した番号が表示されている間、以下の操作ができます。

● 電話帳に登録する

「登録」ボタンを押します（液晶表示：PRESS 0-9）
登録したい 0～9 のダイヤルボタンを押します。

● 着信履歴から消去する

「消去」ボタンを 1 回押すことで削除が完了します。
「消去」ボタンを 2 秒間長押しするとすべての履歴が削除されます。

● 着信履歴から電話をかける

「リダイヤル」ボタンを押すことで、着信履歴から電話をかけることができます。

● 本機能は、ナンバー・ディスプレイサービス、もしくはナンバー・ディスプレイ相当のサービスのご契約が必要です。（有料）

迷惑電話対策機能について

■迷惑電話に対する警告音声再生の設定

- ① 電話がかかってきたときに受話器をとると、電話は警告音声「この電話の通話内容は防犯のため録音します」を再生します。なお、音声は自分にも相手にも聞こえます。
- ② また、通話中に「防犯」ボタンを押すことで、いつでも警告音声を再生することができます。

- 本機には通話の録音機能はございません。別途で自身で録音できる機器などをご用意ください。
- 着信時、常に再生されます。警告音声の再生を止める設定はできません。

■指定電話番号拒否機能に登録する

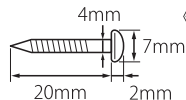
- ① 着信履歴が液晶画面に表示されている間に「設定」ボタンを押します。
- ② 液晶画面に指定拒否マークが表示されます。これで指定電話番号拒否機能に登録完了となります。指定拒否番号の場合、新しい着信があっても電話は鳴らず、着信履歴に記録されます。
※最大29件(ただし、着信履歴データと共有し、着信履歴データと合わせて最大での記録件数となります。)
- ③ 登録解除する場合は「－(戻る)」or「＋(進む)」ボタンを押して着信履歴を順方向または逆方向に確認し、「指定拒否」マークが液晶画面に表示される間に、「設定」ボタンを1回押すことで登録解除が完了します。

- 本機能は、非通知、公衆電話など電話番号の表示がない着信履歴からの登録はできません。
- 本機能は、ナンバー・ディスプレイサービス、もしくはナンバー・ディスプレイ相当のサービスのご契約が必要です。(有料)

壁への取り付け

⚠ 注意

- 壁掛け用のネジは付属していません。
壁に取り付ける場合は右記のサイズに近いネジをお買い求めください。
ネジは2本必要です。



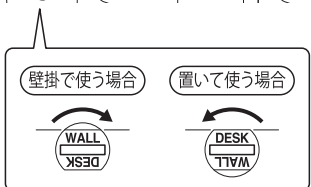
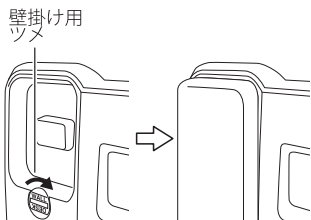
《壁掛け用穴寸法》



- 下記のような場所には取り付けないでください。
落下するおそれがあります。
 - ・ベニヤ板などの薄い板壁やボード板（石こう板）
 - ・振動の多い場所

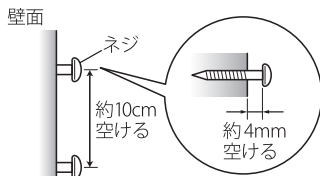
- 取り付ける前に使用しやすい位置を確認してから取り付けてください。

① 壁掛け用ツメを「WALL」が上になるように回す

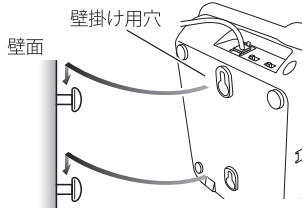


※受話器を置いてみて、落下のおそれがないか確認してください。受話器の落下は故障の原因となります。

② 推奨サイズのネジを壁に取り付ける しっかりした壁や柱（厚さ約2cm以上） に取り付けてください。



③ 電話機を取り付ける 底面の壁掛け用穴をネジの頭に 合わせて取り付けてください。



お手入れ

- お手入れには、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。

また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。
変色、変質の原因になります

柔らかい布に水を含ませ、固くしぼってふいてください。

主な仕様

品名	迷惑電話対策機能付シンプルホン		
型番	TEL-2995D	品番	05-2995
ダイヤル方式	プッシュ回線 / ダイヤル回線 (10PPS/20PPS) 切替式		
直流抵抗値	295Ω		
寸法	(約) 幅 155× 高さ 80× 奥行 195 mm		
質量	約 500 g		
付属品	電話機コード (1.8m)、保証書付取扱説明書		

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

故障かな？と思ったら…

修理をご依頼になる前に、まず次のことをご確認ください。

症状	チェックポイント	処置
呼出音が 鳴らない	呼出音量スイッチが「切」になっていませんか？	呼出音量スイッチを「小」または「大」に合わせてください(9ページ)
	電話機コードが外れていませんか？	電話機コードを確実に接続してください(8ページ)
電話が かけられない	受話器コード、電話機コードが外れていませんか？	各コードを確実に接続してください(8ページ)
	回線切替スイッチは正しく選択されていますか？	回線切替スイッチを正しく設定してください(9ページ)
受話器を取っても「ツー」という発音音が聞こえない	受話器コード、電話機コードが外れていませんか？	各コードを確実に接続してください(8ページ)
リダイヤル できない	電話機コードを外しませんでしたか？	もう一度電話をかけた後にリダイヤルをご利用ください。
	別の所へ電話をかけませんでしたか？	
	プッシュホンサービスを利用した後ではありませんか？	通話中にプッシュホンサービスなどでダイヤルボタンを押すと、その通話に関してはリダイヤルできません。 もう一度電話をかけた後にリダイヤルをご利用ください。
	通話中にリダイヤルボタンを押しませんでしたか？	
着信した電話番号が表示されない	ナンバー・ディスプレイ機能をONにしていますか？	ナンバー・ディスプレイ機能をONにしてください。(10ページ)
	ナンバー・ディスプレイの契約は完了していますか？	ご契約の電話サービス事業者へお問い合わせください。

上記の症状に対する処置を試してみても直らない場合は、お買い上げの販売店もしくは弊社お客様相談室へご相談ください。

保証書

【持込修理 無料修理規定】

- 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛りなどによる故障及び損傷
 - 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - 本書のご提示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
 - 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。 *This warranty is valid only in Japan.*
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名 迷惑電話対策機能付シンプルホン				★お買い上げ日： 年 月 日	
型番	TEL-2995D	品番	05-2995	保証期間：本体 1 年間（お買い上げの日から）	
お客様	★お名前 様				
	★ご住所 〒				
					★お電話 ()
販売店	★住所・店名・電話			修理メモ	
	印				

（注）★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。（販売証明シール、領収書などは有効です。）

- この保証書は、本保証書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には本保証書記載の内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理致します。商品と本保証書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げ販売店にご依頼ください。又、お買い上げ日、販売店名など記入もれがありますと無効になります。必ずご確認ください。記入のない場合はお買い上げ販売店にお申し出ください。本保証書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
- この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
 〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ
 電話受付 048-992-3970 平日 9:00~17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ

●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
 0120-963-006 048-992-2735

電話受付 平日 9:00~17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

※ 本品の仕様・外観は改善のため、予告なく変更する場合があります。